



畳屋兄ちゃん通信 第 19帖

2カ月毎、10日に発行



縁側 畳屋兄ちゃんの 世間話



あけましておめでとうございます

ゴト一たたみ製作所 代表の後藤です。平成27年度を漢字一文字で「源」と、表す事に決めました。初心にかえり、1人ひとりのお客様に感謝の気持ちを持って、そして地域の方々に、今まで畳店を続けさせていただいた恩返しを、経営を通じてさせて頂きたいと思います。

本年もよろしくお願いいたします。



ゴト一たたみ製作所で工場長をさせて頂いております 中西です。

昨年はお店に遊びに来てくれる子供達や、地域の方々に沢山お声をかけて頂きまして、とても温かい気持ちになりました。本年もお仕事を頑張らせていただきまして、もっと皆さんと笑顔でつながりを広げられたらなぁと思っています。2年以内に支店を出して支店長として頑張ります！今年もよろしくお願いします。

昨年12月は630億円を使つての解散総選挙が行われました。

皆さん投票には行かれたでしょうか？

若者の政治離れを嘆く人がいますが、国がマスコミを指導して、ゴールデンタイムに国会中継をやったらどうでしょうか？

国民の真意を得ないまま、この国はどこへ向かっていくのでしょうか。

特定秘密保護法・集団的自衛権・不公平極まりない消費税。自民党の右手に維新の会、左手に公明党を持って操り、意見を戦わせているように見えますが。自民党は独裁政権をひた走りそうなので、民主的な共産党に票を入れました。何事も陰陽のバランスを保つことが重要だと思います。



吹田市山田西2-9-6

電話06-6875-9205

畳屋道場

元トラック運転手の 独立開業談話

独立開業するとき、「テナントで畳屋をやっても絶対成功しない」と言われていた。家と店が兼用になるような物件でないと、固定費を払っていけない！と。確かににおっしゃる通りかもしれませんが、私の考えは違いました。目立つ場所で店を出す事自体が広告費と同じ作用を生み、結局かける経費は変わらないのだと、確信はないけれどもそう思っていました。

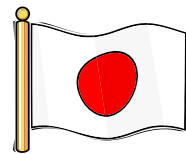
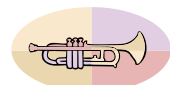
開業の時には看板も上げる事が出来なかったため、看板屋さんを探してデザインを考えて、21年8月にやっと設置する事が出来た。

摂津市の庄屋2丁目が私の実家でした、小学1年生のときからずっと住んでいた家です、そこを引き払って父を引き取り一緒に暮らす。当時私が住んでいた佐井寺4丁目のハイツで一緒に暮らすには手狭なため、シキシマ不動産に問い合わせて、現在の住まい竹見台4丁目に引っ越すことになりました。開業2年目は次女の誕生から始まり、様々な事が起きて対応に追われました、引っ越しも店の軽トラで往復して運びました。母親の供養もお墓にするのか永代供養にするのか、まだ決まっていなかった、1年が3年に思えるような、ある意味中身の濃い日々が続いた、... つづく



畳屋兄ちゃんからお知らせ

ドイツに支店を出したいという夢、今年も継続して追っています。私が今40歳、あと9年の間に達成させる予定です。40代のうちに会長になってドイツに渡り、現地で売れる「ジャパニーズ畳」を模索して、その商品を日本に送輸入したい！いろんな人から情報を頂いています。ある人は「フランクフルトがいいよ」「デュッセルドルフがいい」 などなど。そんなやり取りだけでもワクワクしますね！





まいと!! 猫田たたみ店で
その1 はじめまして



小規模事業者持続化補助金が内定して、オリジナルキャラクターのブランド化を図ります。
平成22年に、思い付きで作ったカルタの読み札。店頭やイベント先で展示して活用していました。
私には絵を描く才能がないので、「かたおかともこ」さんに書いていただきまして、コーディネーターに「平山なおみ」さん、その3人で長い時間をかけてカルタを作り上げてきました。
特に平山さんには尽力して頂きまして、ゴトーたたみ製作所オリジナル! なんて言っているのか? と思う程です。感謝しています(^^)



4コマ漫画の連載を始めました。
ホームページには「猫田畳店」のコンテンツを追加。化粧箱入りオリジナル畳カルタの貸し出しも開始!

1月中頃からカルタ貸し出し開始、貸出期限は10日間
お電話かホームページにて受付致します(^^)

○顔出し看板が1月中頃に完成します!!

あなたも猫田畳店の一家になって
写真撮影をしましょう!

私達に撮影をさせて下さって、ホームページにアップさせて頂けましたら、お子さんにはお菓子の詰め合わせ、大人の方には粗品をプレゼントさせていただきます。

2月末まで、1人1回でお願いいたします。
猫田畳店の認知にご協力お願い致します。(^)/

イ草農家の仕事

その参 さきがかり
先刈り

5月の連休が終わるころ、田植えからスクスクと成長したイ草を、一定の高さで刈り取っていく、その作業が「先刈り」です。

せつかく成長したのに、何をやっているんだと思うかもしれませんが、この作業をする事によって、新芽の発育を促し、強くて良質なイ草を伸ばしていくのです。

2人がかりで専用の刈り取り機を使い高さが均等になるように、慎重に刈取りを行っていきます。

農家の方々の粘り強い努力の積み重ねが私達の普段使っている「畳」になるのです。



ゴトーたたみ製作所 経営理念

私達は、人 環境に優しい畳を住まいに取り入れる事によって、健康な未来を約束します。

私達は、畳という伝統に創造を加える事により、和の使者となって、最も身近にある幸福と安らぎの空間を提供し、和職派の推進に努めます。

私達は、陽だまりのように温かい経営を通じて、元気で明るい社会と未来を、地域の方々と共に育みます。

ゴトーたたみ製作所 後藤 孝雄

